

## 7月になりました

梅雨空が続いている中、子供たちが育てている朝顔や野菜が勢いよく成長しています。いつも本校教育活動にご理解とご支援をいただき、ありがとうございます。

6月15日のボランティア清掃には、多くの方々にご参加いただきありがとうございました。今回は、校舎内を中心に、子供たちの手の届かないところを隅々まで丁寧に掃除をしていただきました。すっきりとした気持ちで、快適に過ごしています。本当に、ありがとうございました。心から感謝しています。

また、6月17日からプールでの学習が始まりました。「水泳」の学習は、水難事故防止のために始められたと聞いています。「水泳」は全身運動であるため、子供たちの体力向上や健康増進にも役立つといわれています。プールでの様子を見ていますと、水が得意な児童は生き生きと活動しています。しかし、得意ではない児童も、果敢に挑戦する姿が見られます。少しでも長く、体が水に浮く感覚を身に付けてほしいと考え、支援しています。学校のプールでの学習は、今の季節だけの期間限定です。梅雨空も気になりますが、入水できるように体調も整え、今後のプールでの学習を全て実施できることを期待しています。

雨上がりには「むしっ」とした暑さを感じます。「早寝、早起き、朝ごはん」を続ける等健康に留意して、元気に過ごしていきましょう。今月もよろしくお願いします。

## 教育環境充実基金の用途について

教育環境充実基金に多くの保護者の皆様にご賛同をいただき、ありがとうございました。

6月16日には、附属学校園後援会の定時総会が行われました。ご参会いただきました保護者の皆様、ありがとうございました。定時総会で、提案資料どおりに承認していただきました。

本年度は、大学の資金で1階西側のトイレを全面改修します。そのため、教育環境充実基金では、それ以外の和式トイレを洋式に改修させていただきます。冬休みから工事が始まり、春休みに完成する予定です。工事は少し先になり、工事が始まると不便をかけてしまいますが、子供たちが快適に使用できるトイレの完成を楽しみにしています。今後詳しいことが分かり次第、お知らせします。

また、以前はコンピュータを設置し「情報教室」として活用していた教室を「多目的室」として使えるようにしていきたいと思えます。これは、「学年集会等集団で行う教育活動を夏でも行うこと」を目的としています。現在、大人数で集まれる場所は、体育館と大ホールです。しかし、どちらもエアコンがなく、夏は暑くて熱中症が心配されるため、集合して活動をする場所がありません。そこで、タブレットの普及によって使用することが少なくなった情報教室（エアコン設置済）を多目的室として使えるように改修していきます。まずは、大きくて重い机を取り払うことから始めます。その後、床の絨毯をフロアに変え、上靴を脱がずに入室できる教室へと変えていく予定です。

保護者の皆様からご賛同いただいた教育環境充実基金を、子供たちのよりよい成長に繋がる教育活動を充実させるために、また快適な学校生活を過ごす環境づくりのために、大事に使わせていただきます。ありがとうございます。

## 教育実習をとおして



6月は、教育実習がありました。附属学校園の使命の一つである「滋賀県の教員養成の拠点」として、毎年100名前後の教育実習生を受け入れています。今回は、83名の大学生が2つの班に分かれて、教育実習を実施しました。初日は緊張した面持ちでしたが、子供たちの積極的な、温かい受け入れに教育実習生の表情が日に日に和らぎ、小学校現場での実習に、熱心に取り組む様子が見られました。別れの日には、涙を流す姿も見られました。人との出会いと別れには、「感動」が伴うことがあります。子供たちにとっても、教育実習生との出会いが人間関係を広げるよい機会になったことと思います。8月末には教育実習の「後半」を予定しています。再会によりどんな思いをもち、どんなつながりができていくかも楽しみです。

## であう学習・ふしょうっこ集会で、「おもいやり」「つながり」「ちょうせん」

6月10日から、本年度の「であう学習」が始まりました。「であう学習」は、4～6年生対象の教育活動です。この活動のめあては、2つあります。

1 つめは、「多様な活動や体験との出会いの場とし、興味や関心を広げたり、深く追及したりする態度を養う」ことです。15の活動場所があり、その中の10の活動でゲストティーチャーを招いて実施しています。その道のベテランの方のご指導を受けたり、教官の特技に接したりして楽しく活動する様子が見られます。

2つめのめあては、「異学年の仲間との交流を通して、相互理解を深めたり、人とかかわって活動する楽しさを味わったりする」ことです。異学年との交流も生まれ、どの活動の場でも和気あいあいとした雰囲気が漂っていました。1年間の活動を通して、好きなことがより好きになったり得意なことになったりするように、楽しみながら活動に取り組んでほしいです。以下、活動の場を紹介します。

- ・つまみ細工でアクセサリ作り・・・小さい布を折りたたんで作品をつくります。
- ・音羽流日本舞踊・・・浴衣を着用し、日本の伝統的な踊りを体験します。
- ・いけばな・・・日本の美しい伝統文化「生け花」を体験します。
- ・染めと織り・・・身近な植物を染料にして染め、糸から布をつくります。
- ・空手道・・・気をいれた空手を体験します。
- ・将棋・・・将棋に興味のある人が集まって対戦しています。
- ・バスケットボール教室・・・滋賀銀バスケットチームの皆さんとバスケットボールの基礎の動きを学びます。
- ・茶道・・・茶道について、「初めての人でもできる」ことを教えていただきます。
- ・リズムダンス・・・ストリートダンスやヒップホップダンスに挑戦します。
- ・フォト&コマ撮りアニメーション・・・タブレットでコマ撮りをしてアニメーションをつくったり写真を撮ったりします。
- ・イラスト×アート・・・いろいろな絵をいろいろな材料を使って描きます。
- ・彦根カロム・・・彦根で生まれたカロムを楽しみます。
- ・ものづくり・・・科学の力でものをつくります。体験を通して文明の発展に出会います。
- ・けん玉・・・けん玉のいろいろな技に挑戦します。検定にも挑戦します。
- ・かるた・・・久しぶりに復活したかるた部で、百人一首を楽しみます。



また、6月14日には「ふしょうっこ集会」を実施しました。「ふしょうっこ集会」とは、全校児童による集会活動です。第1回目は、「想いやりを持ってみんなのために行動できる学校」にしようという思いを共有しました。6年生のリーダーシップで、良い学校になっていく予感がする1時間でした。

(文責 齋藤 昌代)